

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	森林普及振興事業(日生)		コード	担当課係	日生総合支所産業課水産係
			04-01-02-07	担当者	川邊 靖徳
事業実施期間			電話	0869-72-1254	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	豊かな食を支えるまちづくり			
	小項目	林業			
	施策	森林の保全			

事業について	
目的	松林の保護・育成により松くい虫被害の撲滅及び森林の育成を図る。
対象 (誰のために)	松林及び森林所有者及び利用者等
内容	生活環境保全林の整備及び管理、松くい虫対策(地上散布等)、自然公園の維持管理等

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	(単位)	回数など	(単位)
松くい虫予防事業(地上散布)	5	ha		
松くい虫被害対策地区推進連絡会議	2	回		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	597	国庫補助金等	422	直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	5,835	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	6,432	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.76	人		人
------	------	---	--	---

結果指標①	結果指標名	松くい虫予防事業(地上散布)		
	結果指標量	5		
	単位	ha		
	対前年比	—		
	事業費	470,000	円	0.00%

結果指標②	結果指標名	松くい虫被害対策地区推進連絡会議		
	結果指標量	2		
	単位	回		
	対前年比	—		
	事業費	18,000	円	0.00%

事業の成果			
成果指標名	松くい虫防除(地上散布)面積	式又は説明	地上散布面積(ha)
	17年度		
成果指標量	5		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	0	到達目標年度	長期

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	松くい虫防除事業(地上散布)は松林の保護のため必要であるが、今後の状況をみて事業量の見直し(縮小)を考慮する必要がある。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	コストの効率化	削減の努力をしているため、順調に減少している。
	手段の最適化	
	職場の効率化	
有効性の評価	目的達成度	目標は達成されている。
	成果向上の可能性	
	市民参画度	

総合評価	
コメント	目的が達成されているものについて継続しつつ、事業内容を見直したことにより、事業費の減少が図れた。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度結果指標量①	4
結果指標量②	2
目標値	結果指標量

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	事業の必要な箇所だけ行う	毎年	事業量の縮小
有効性	散布箇所の見直し	毎年	事業量の縮小

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。